

牛たちと触れ合える職場で、 要となる繁殖業務に 取り組む



大学で動物看護を学び、2021年に有限会社瑞穂農場に入社。笠間分場での勤務を経て、現在は本社で搾乳や繁殖業務に従事。生乳生産の要の繁殖業務を中心に、日々技術を磨いています。

WEB限定インタビューはこちら



この仕事をはじめたきっかけ

動物に直接関わる仕事で、現場で体を動かす働き方がしたいと思っていました。動物関係の求人が少ない中、毎日牛たちと触れ合えているのは、この職場を選んだからこそ実現しました。

毎日の仕事について

学校で動物看護を学んだとはいえ、酪農の知識はほとんどありませんでした。現在取り組んでいる繁殖業務は、生乳生産全体の始まりであり、責任のある仕事。絶対にできるようになると自分で決めて、毎日体当たりでコツを掴んでいるところです。



仕事とプライベートのバランス

24時間365日牛を見守るために、勤務はシフト制。月8回の休みのうち数日は、希望日を指定して休みがもらえます。新しい環境に慣れるまではとても不安でしたが、周りのみなさんが温かく迎え入れてくれました。

有限会社瑞穂農場

住所	茨城県常陸大宮市小祝1535		
設立	1951年	事業内容	
会社紹介	日本最大規模の酪農と肉牛の肥育育成をしている企業。日本全国にグループ農場を保有し、肉牛の肥育育成、酪農業、堆肥の処理と販売、自給飼料栽培、太陽光発電など、乳牛・肉牛を中心に幅広く事業を展開しています。		
採用のお問合せ	担当：総務部生産企画課 ☎ 0295-52-0551 ✉ misono@mizuho-farm.co.jp		